試験問題冊子の注意事項及び解答用紙の様式について
（令和７年度大学入学共通テスト）

試験問題冊子の注意事項，解答用紙の様式（見本）を示しますので，あらかじめ，よく確認しておいてください。

１　地理歴史，公民 …… p.1

２　国語 …… p.11

３　外国語〔『英語（リーディング）』〕 …… p.13

４　外国語〔『英語（リスニング）』〕 …… p.15

５　理科 …… p.17

６　数学① …… p.23

７　数学② …… p.27

８　情報 …… p.32

1　地理歴史，公民

(1)　試験問題冊子の注意事項

【表面・新課程科目・地理歴史，公民①】

新

試験開始の指示があるまで，この問題冊子の中を見てはいけません。

（新課程科目）

地理歴史，公民①

『地理総合，地理探究』
『歴史総合，日本史探究』
『歴史総合，世界史探究』
『公共，倫理』
『公共，政治・経済』

（各科目 100点）

注　意　事　項

1　出題科目，ページ及び選択方法は，下表のとおりです。

出題科目	ページ	選択方法
『地理総合，地理探究』	●～●	左の6科目のうちから，登録した数の科目を選択し，解答しなさい。登録科目数は，受験票に記載されています。 なお，2科目を受験する場合は，第1解答科目，第2解答科目のそれぞれの解答時間(各60分)で1科目ずつ解答しなさい。 また，2科目を受験する場合に選択できない組合せは，下記2のとおりです。
『歴史総合，日本史探究』	●～●	
『歴史総合，世界史探究』	●～●	
『公共，倫理』	●～●	
『公共，政治・経済』	●～●	
『地理総合／歴史総合／公共』	「地理歴史，公民②」の問題冊子に掲載	

2　**2科目を受験する場合に選択できない組合せ**は，以下のとおりです。

・『公共，倫理』と『公共，政治・経済』の組合せ

・『地理総合／歴史総合／公共』と，下表で「×」を付している組合せ

		「地理歴史，公民②」の問題冊子に掲載		
		『地理総合／歴史総合／公共』		
		「地理総合」と「歴史総合」	「地理総合」と「公共」	「歴史総合」と「公共」
「地理歴史，公民①」の問題冊子に掲載	『地理総合，地理探究』	×	×	○
	『歴史総合，日本史探究』	×	○	×
	『歴史総合，世界史探究』	×	○	×
	『公共，倫理』	○	×	×
	『公共，政治・経済』	○	×	×

○：選択可能　×：選択不可

注意事項は，問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。

3　解答用紙に，正しく記入・マークされていない場合は，採点できないことがあります。特に，解答用紙第１面の**解答科目欄にマークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は，０点**となることがあります。

4　**解答方法について**

①　**『地理総合／歴史総合／公共』以外**の出題科目を選択し，解答する場合は，**解答用紙第１面の解答番号１から始まる解答欄**にマークしなさい。

②　解答欄のマークは，例えば，［10］と表示のある問いに対して③と解答する場合は，次の(例)のように**解答番号10の解答欄の③にマーク**しなさい。

(例)

解答番号	解　答　欄
１０	①　②　❸　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨

5　試験中に問題冊子の印刷不鮮明，ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は，手を高く挙げて監督者に知らせなさい。

6　問題冊子の余白等は適宜利用してよいが，どのページも切り離してはいけません。

7　**２科目受験者の試験の進行方法について（２科目受験者のみ確認）**

①　この試験は，前半と後半に分けて実施し，解答用紙を１枚ずつ配付します。

②　前半に解答する科目を「第１解答科目」，後半に解答する科目を「第２解答科目」として取り扱います。解答する科目及び順序は，志望する大学の指定に基づき，各自で決めなさい。

③　第１解答科目，第２解答科目ともに解答時間は60分です。60分で１科目だけを解答しなさい。

④　第１解答科目の後に，答案を回収する時間などを設けてありますが，休憩時間ではありませんので，**トイレ等で一時退室することはできません。**

注）進行方法が分からない場合は，手を高く挙げて監督者に知らせなさい。

8　試験終了後，問題冊子は持ち帰りなさい。

新

（新課程科目）

試験開始の指示があるまで，この問題冊子の中を見てはいけません。

地理歴史，公民②〔『地理総合／歴史総合／公共』〕（各科目100点）

注　意　事　項

1　出題科目，ページ及び選択方法は，下表のとおりです。

出題科目	ページ	選択方法
『地理総合，地理探究』	「地理歴史，公民①」の問題冊子に掲載	左の6科目のうちから，登録した数の科目を選択し，解答しなさい。登録科目数は，受験票に記載されています。 なお，2科目を受験する場合は，第1解答科目，第2解答科目のそれぞれの解答時間(各60分)で1科目ずつ解答しなさい。 また，2科目を受験する場合に選択できない組合せは，下記3のとおりです。
『歴史総合，日本史探究』		
『歴史総合，世界史探究』		
『公共，倫理』		
『公共，政治・経済』		
『地理総合／歴史総合／公共』	下記2参照	

2　『地理総合／歴史総合／公共』の出題範囲，ページ及び解答方法は，下表のとおりです。

出題範囲	ページ	解答方法
「地理総合」	●～●	解答時間(60分)で左の3つの出題範囲のうちから2つを選択し，解答しなさい。出題範囲の解答順及び解答時間の配分は自由です。
「歴史総合」	●～●	
「公共」	●～●	

3　**2科目を受験する場合に選択できない組合せ**は，以下のとおりです。

・『公共，倫理』と『公共，政治・経済』の組合せ

・『地理総合／歴史総合／公共』と，下表で「×」を付している組合せ

		「地理歴史，公民②」の問題冊子に掲載 『地理総合／歴史総合／公共』		
		「地理総合」と「歴史総合」	「地理総合」と「公共」	「歴史総合」と「公共」
「地理歴史，公民①」の問題冊子に掲載	『地理総合，地理探究』	×	×	○
	『歴史総合，日本史探究』	×	○	×
	『歴史総合，世界史探究』	×	○	×
	『公共，倫理』	○	×	×
	『公共，政治・経済』	○	×	×

○：選択可能　×：選択不可

注意事項は，問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。

4　**解答用紙の記入・マークについて**

①　解答用紙に，正しく記入・マークされていない場合は，採点できないことがあります。特に，解答用紙第１面の**解答科目欄にマークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は，０点**となることがあります。

②　**『地理総合／歴史総合／公共』**を選択し，解答する場合は，解答用紙第１面の解答科目欄がマークされていても，解答用紙第２面の**出題範囲欄にマークされていない場合又は一つの出題範囲欄で複数にマークされている場合は，その出題範囲は０点**となります。

5　**解答方法について**

①　**『地理総合／歴史総合／公共』**を選択し，解答する場合は，**解答用紙第２面の解答番号 101 から始まる解答欄**にマークしなさい。第１面の解答欄は空欄になります。

②　解答欄のマークは，例えば，110 と表示のある問いに対して③と解答する場合は，次の(例)のように**解答番号 110 の解答欄の③にマーク**しなさい。

(例)

解答番号	解　答　欄
１１０	① ② ❸ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

6　試験中に問題冊子の印刷不鮮明，ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は，手を高く挙げて監督者に知らせなさい。

7　問題冊子の余白等は適宜利用してよいが，どのページも切り離してはいけません。

8　**２科目受験者の試験の進行方法について（２科目受験者のみ確認）**

①　この試験は，前半と後半に分けて実施し，解答用紙を１枚ずつ配付します。

②　前半に解答する科目を「第１解答科目」，後半に解答する科目を「第２解答科目」として取り扱います。解答する科目及び順序は，志望する大学の指定に基づき，各自で決めなさい。

③　第１解答科目，第２解答科目ともに解答時間は 60 分です。60 分で１科目だけを解答しなさい。

④　第１解答科目の後に，答案を回収する時間などを設けてありますが，休憩時間ではありませんので，**トイレ等で一時退室することはできません。**

注）　進行方法が分からない場合は，手を高く挙げて監督者に知らせなさい。

9　試験終了後，問題冊子は持ち帰りなさい。

旧

試験開始の指示があるまで，この問題冊子の中を見てはいけません。

（旧課程科目）

旧地理歴史

〔『旧世界史A』『旧世界史B』『旧日本史A』『旧日本史B』『旧 地 理 A』『旧 地 理 B』〕

（各科目 100点）

注　意　事　項

1　出題科目，ページ及び選択方法は，下表のとおりです。

出題科目	ページ	選択方法
『旧世界史A』	●～●	受験できる科目数は，受験票に記載されているとおりです。 なお，以下の組合せは選択できません。 ・**『旧世界史A』**と**『旧世界史B』** ・**『旧日本史A』**と**『旧日本史B』** ・**『旧地理A』**と**『旧地理B』**
『旧世界史B』	●～●	
『旧日本史A』	●～●	
『旧日本史B』	●～●	
『旧地理A』	●～●	
『旧地理B』	●～●	

2　解答用紙に，正しく記入・マークされていない場合は，採点できないことがあります。特に，解答用紙第1面の**解答科目欄にマークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は，0点**となることがあります。

3　解答は，**解答用紙第1面の解答欄**にマークしなさい。例えば，［10］と表示のある問いに対して③と解答する場合は，次の(例)のように**解答番号10の解答欄**の③に**マーク**しなさい。

(例)

解答番号	解答欄
10	① ② ❸ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

4　試験中に問題冊子の印刷不鮮明，ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は，手を高く挙げて監督者に知らせなさい。

5　問題冊子の余白等は適宜利用してよいが，どのページも切り離してはいけません。

注意事項は，問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。

6　**2科目受験者の試験の進行方法について（2科目受験者のみ確認）**

①　この試験は，前半と後半に分けて実施します。

②　前半に解答する科目を「第1解答科目」，後半に解答する科目を「第2解答科目」として取り扱います。解答する科目及び順序は，志望する大学の指定に基づき，各自で決めなさい。

③　第1解答科目，第2解答科目ともに解答時間は60分です。60分で1科目だけを解答しなさい。

④　第1解答科目の後に，答案を回収する時間などを設けてありますが，休憩時間ではありませんので，**トイレ等で一時退室することはできません。**

注）進行方法が分からない場合は，手を高く挙げて監督者に知らせなさい。

7　試験終了後，問題冊子は持ち帰りなさい。

旧

試験開始の指示があるまで，この問題冊子の中を見てはいけません。

（旧課程科目）

旧　公　民

〔『旧現代社会』
『旧倫理』『旧政治・経済』
『旧倫理，旧政治・経済』〕

（各科目 100 点）

注　意　事　項

1　出題科目，ページ及び選択方法は，下表のとおりです。

出題科目	ページ	選択方法
『旧現代社会』	●～●	受験できる科目数は，受験票に記載されているとおりです。 なお，以下の組合せは選択できません。 ・**『旧倫理』と『旧倫理，旧政治・経済』** ・**『旧政治・経済』と『旧倫理，旧政治・経済』**
『旧倫理』	●～●	
『旧政治・経済』	●～●	
『旧倫理，旧政治・経済』	●～●	

2　解答用紙に，正しく記入・マークされていない場合は，採点できないことがあります。特に，解答用紙第１面の**解答科目欄にマークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は，０点**となることがあります。

3　解答は，**解答用紙第１面の解答欄**にマークしなさい。例えば，［10］と表示のある問いに対して③と解答する場合は，次の（例）のように**解答番号 10 の解答欄**の③に**マーク**しなさい。

（例）

解答番号	解答欄
１０	① ② ❸ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

4　試験中に問題冊子の印刷不鮮明，ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は，手を高く挙げて監督者に知らせなさい。

5　問題冊子の余白等は適宜利用してよいが，どのページも切り離してはいけません。

注意事項は，問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。

6　**2科目受験者の試験の進行方法について（2科目受験者のみ確認）**

①　この試験は，前半と後半に分けて実施します。

②　前半に解答する科目を「第1解答科目」，後半に解答する科目を「第2解答科目」として取り扱います。解答する科目及び順序は，志望する大学の指定に基づき，各自で決めなさい。

③　第1解答科目，第2解答科目ともに解答時間は60分です。60分で1科目だけを解答しなさい。

④　第1解答科目の後に，答案を回収する時間などを設けてありますが，休憩時間ではありませんので，**トイレ等で一時退室することはできません。**

注）進行方法が分からない場合は，手を高く挙げて監督者に知らせなさい。

7　試験終了後，問題冊子は持ち帰りなさい。

⑵　解答用紙の様式（見本）

【２科目受験者の第１解答科目・１科目受験者用共通（緑色）・第１面】

【２科目受験者の第１解答科目・１科目受験者用共通（緑色）・第２面】

【２科目受験者の第２解答科目（青色）・第１面】

【２科目受験者の第２解答科目（青色）・第２面】

2　国語

(1)　試験問題冊子の注意事項

【表面（裏面は省略）】

試験開始の指示があるまで，この問題冊子の中を見てはいけません。

国　　語

（200点 90分）

注　意　事　項

1　この問題冊子は,●●ページあります。問題は5問あり，第1問～第3問は「近代以降の文章」，第4問は「古文」，第5問は「漢文」の問題です。

なお，志望する大学が指定する特定分野のみを解答する場合でも，試験時間は90分です。

2　解答用紙に，正しく記入・マークされていない場合は，採点できないことがあります。

3　解答は，解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば，［10］と表示のある問いに対して③と解答する場合は，次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

解答番号	解　答　欄
10	① ② ❸ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

4　試験中に問題冊子の印刷不鮮明，ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は，手を高く挙げて監督者に知らせなさい。

5　問題冊子の余白等は適宜利用してよいが，どのページも切り離してはいけません。

6　試験終了後，問題冊子は持ち帰りなさい。

⑵　解答用紙の様式（見本）

【表面（裏面は省略）】

3　外国語〔『英語（リーディング）』〕

(1)　試験問題冊子の注意事項

【表面（裏面は省略）】

試験開始の指示があるまで，この問題冊子の中を見てはいけません。

外　国　語　〔『英　語(リーディング)』〕（100点 80分）

『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』及び『韓国語』の問題冊子は，出願時にそれぞれの科目の受験を希望した者に配付します。

注　意　事　項

1　この問題冊子は,●●ページあります。

2　解答用紙に，正しく記入・マークされていない場合は，採点できないことがあります。特に，解答用紙の**解答科目欄にマークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は，0点**となります。

ただし，出願時に『ドイツ語』，『フランス語』，『中国語』及び『韓国語』の問題冊子の配付を希望しなかった者は『英語(リーディング)』として採点します。

3　解答は，解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば，［10］と表示のある問いに対して③と解答する場合は，次の(例)のように**解答番号10の解答欄の③にマーク**しなさい。

(例)

解答番号	解　答　欄
10	① ② ❸ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

4　試験中に問題冊子の印刷不鮮明，ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は，手を高く挙げて監督者に知らせなさい。

5　問題冊子の余白等は適宜利用してよいが，どのページも切り離してはいけません。

6　試験終了後，問題冊子は持ち帰りなさい。

⑵　解答用紙の様式（見本）

【表面（裏面は省略）】

4　外国語〔『英語（リスニング）』〕

⑴　試験問題冊子の注意事項

【表面】

試験開始の指示があるまで，この問題冊子の中を見てはいけません。

外　国　語　〔『英　語（リスニング）』〕　（100点 30分）

注　意　事　項

1　解答用紙に，正しく記入・マークされていない場合は，採点できないことがあります。

2　**ICプレーヤーは監督者の指示に従って操作しなさい。指示に従わない場合は，不正行為となることがあります。**

3　ICプレーヤーのすべてのボタンは，**ランプが光るまで長く押し続けなければいけません。**ランプが光る前に指を離してしまった場合は，やり直すことができますので，もう一度，長く押し続けなさい。

4　音声の停止等のICプレーヤーの不具合や，問題冊子の異常で**解答に支障がある場合は，ためらわずに黙って手を高く挙げなさい。**監督者が筆談用の用紙を渡しますので，トラブルの内容を記入しなさい。試験が終わってから申し出ることはできません。

5　この試験では，**聞き取る英語の音声を2回流す問題と，1回流す問題があります。**流す回数は下表のとおりです。また，流す回数は，各問題の指示文にも書かれています。

問題	第1問	第2問	第3問	第4問	第5問	第6問
流す回数	2回	2回	1回	1回	1回	1回

6　問題音声には，**問題文を読むため，または解答をするために音の流れない時間があります。「作動中ランプ」が光っていれば故障ではありません。**

注意事項は，問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。

【裏面】

7　解答は，**設問ごとに解答用紙にマークしなさい。**問題冊子に記入しておいて，途中や最後に**まとめて解答用紙に転記してはいけません（まとめて転記する時間は用意されていません。）。**

8　解答用紙の汚れに気付いた場合は，そのまま解答を続け，解答終了後，監督者に知らせなさい。解答時間中に解答用紙の交換は行いません。

9　解答時間中は，IC プレーヤーの操作方法や試験問題に関する質問は一切受け付けません。

10　問題冊子の余白等は適宜利用してよいが，どのページも切り離してはいけません。

11　試験終了後，問題冊子は持ち帰りなさい。

なお，**IC プレーヤー，イヤホン及び音声メモリーは，すべて回収します。**

⑵　解答用紙の様式（見本）

【表面（裏面は省略）】

5　理科

(1)　試験問題冊子の注意事項

【表面】

試験開始の指示があるまで，この問題冊子の中を見てはいけません。

理　科 〔『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』『物　理』『化　学』『生　物』『地　学』〕 （各科目100点）

注　意　事　項

1　出題科目，ページ及び選択方法は，下表のとおりです。

出題科目	ページ	選択方法
『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』	●～●（下記2参照）	左の5科目のうちから，登録した数の科目を選択し，解答しなさい。登録科目数は，受験票に記載されています。なお，2科目を受験する場合は，第1解答科目，第2解答科目のそれぞれの解答時間(各60分)で1科目ずつ解答しなさい。
『物理』	●～●	
『化学』	●～●	
『生物』	●～●	
『地学』	●～●	

2　『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』の出題範囲，ページ及び解答方法は，下表のとおりです。

出題範囲	ページ	解答方法
「物理基礎」	●～●	解答時間(60分)で左の4つの出題範囲のうちから2つを選択し，解答しなさい。出題範囲の解答順及び解答時間の配分は自由です。
「化学基礎」	●～●	
「生物基礎」	●～●	
「地学基礎」	●～●	

3　**解答用紙の記入・マークについて**

①　解答用紙に，正しく記入・マークされていない場合は，採点できないことがあります。特に，解答用紙第1面の**解答科目欄にマークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は，0点**となることがあります。

②　**『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』**を選択し，解答する場合は，解答用紙第1面の解答科目欄がマークされていても，解答用紙第2面の**出題範囲欄にマークされていない場合又は一つの出題範囲欄で複数にマークされている場合は，その出題範囲は0点**となります。

注意事項は，問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。

4　**解答方法について**

①　『物理』『化学』『生物』『地学』を選択し，解答する場合は，**解答用紙第１面の解答番号１から始まる解答欄**にマークしなさい。

②　『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を選択し，解答する場合は，**解答用紙第２面の解答番号 101 から始まる解答欄**にマークしなさい。第１面の解答欄は空欄になります。

③　解答欄のマークは，例えば，［ 10 ］と表示のある問いに対して③と解答する場合は，次の(例)のように**解答番号 10 の解答欄**の③に**マーク**しなさい。

（例）

解答番号	解　答　欄
１０	① ② ❸ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⓪ ⓐ ⓑ

5　試験中に問題冊子の印刷不鮮明，ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は，手を高く挙げて監督者に知らせなさい。

6　**選択問題がある科目については，各科目の先頭ページの指示に従って選択し**，解答しなさい。

7　問題冊子の余白等は適宜利用してよいが，どのページも切り離してはいけません。

8　**２科目受験者の試験の進行方法について（２科目受験者のみ確認）**

①　この試験は，前半と後半に分けて実施し，解答用紙を１枚ずつ配付します。

②　前半に解答する科目を「第１解答科目」，後半に解答する科目を「第２解答科目」として取り扱います。解答する科目及び順序は，志望する大学の指定に基づき，各自で決めなさい。

③　第１解答科目，第２解答科目ともに解答時間は 60 分です。60 分で１科目だけを解答しなさい。

④　第１解答科目の後に，答案を回収する時間などを設けてありますが，休憩時間ではありませんので，**トイレ等で一時退室することはできません。**

注）進行方法が分からない場合は，手を高く挙げて監督者に知らせなさい。

9　試験終了後，問題冊子は持ち帰りなさい。

⑵　旧教育課程履修者等のみが選択可能な問題を出題する科目がある場合，該当科目の試験問題の最初のページ（部分）

問　題	選　択　方　法		解答番号数
	新教育課程履修者	旧教育課程履修者等	
第１問	必　　答	必　　答	1 ～ ●●
第●問	必　　答	いずれか●問を選択し，解答しなさい。	●● ～ ●●
第●問	解答してはいけません。		●● ～ ●●

⑶　解答用紙の様式（見本）

【２科目受験者の第１解答科目・１科目受験者用共通（緑色）・第１面】

【２科目受験者の第１解答科目・１科目受験者用共通（緑色）・第２面】

【２科目受験者の第２解答科目（青色）・第１面】

【２科目受験者の第２解答科目（青色）・第２面】

⑷　旧教育課程履修者等のみが選択可能な問題が出題される場合の解答欄のマーク方法

旧教育課程履修者等のみが選択可能な問題を出題する科目がある場合，該当科目の選択問題については，選択した問題番号の解答欄を間違えないよう十分注意してください。答案はマークしたとおりに採点されます。

例）該当科目において，第４問の解答番号数が 31 ～ 40 ，第５問の解答番号数が 41 ～ 50 の場合，かつ，第４問と第５問のいずれか１問を選択する場合で，第５問を解答するときは， 41 ～ 50 の解答欄にマークしてください（下図の赤い太枠部分）。この場合， 31 ～ 40 の解答欄は空欄となります（下図の青い太枠部分）。

6　数学①

(1)　試験問題冊子の注意事項

【表面】

試験開始の指示があるまで，この問題冊子の中を見てはいけません。

数　学　①

〔『数学Ⅰ，数学A』『数学Ⅰ』『旧数学Ⅰ・旧数学A』『旧数学Ⅰ』〕（100点 70分）

Ⅰ　注　意　事　項

1　出題科目，ページ及び選択方法は，下表のとおりです。

〔新教育課程履修者〕

出題科目	ページ	選択方法
『数学Ⅰ，数学A』	●～●	左の2科目のうちから1科目を選択し，解答しなさい。
『数学Ⅰ』	●～●	

〔旧教育課程履修者等〕

出題科目	ページ	選択方法
『数学Ⅰ，数学A』	●～●	左の4科目のうちから1科目を選択し，解答しなさい。
『数学Ⅰ』	●～●	
『旧数学Ⅰ・旧数学A』	●～●	
『旧数学Ⅰ』	●～●	

2　**解答用紙の記入・マークについて**

①　解答用紙に，正しく記入・マークされていない場合は，採点できないことがあります。特に，解答用紙の**解答科目欄にマークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は，0点**となります。

②　新教育課程履修者が，解答科目欄で旧教育課程の科目をマークしている場合は，0点となります。

3　試験中に問題冊子の印刷不鮮明，ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は，手を高く挙げて監督者に知らせなさい。

4　**選択問題がある科目については，各科目の先頭ページの指示に従って選択し，**その問題番号の解答欄に解答しなさい。

5　問題冊子の余白等は適宜利用してよいが，どのページも切り離してはいけません。

6　試験終了後，問題冊子は持ち帰りなさい。

Ⅱ　解答上の注意

解答上の注意は，裏表紙に記載してあります。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。

Ⅱ　解答上の注意

1　解答は，解答用紙の問題番号に対応した解答欄にマークしなさい。

2　問題の文中の $\boxed{\text{ア}}$，$\boxed{\text{イウ}}$ などには，符号(－)又は数字(0～9)が入ります。ア，イ，ウ，…の一つ一つは，これらのいずれか一つに対応します。それらを解答用紙のア，イ，ウ，…で示された解答欄にマークして答えなさい。

例　$\boxed{\text{アイウ}}$ に － 83 と答えたいとき

ア	●	⓪	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
イ	⊖	⓪	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	●	⑨
ウ	⊖	⓪	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨

3　分数形で解答する場合，分数の符号は分子につけ，分母につけてはいけません。

例えば，$\dfrac{\boxed{\text{エオ}}}{\boxed{\text{カ}}}$ に $-\dfrac{4}{5}$ と答えたいときは，$\dfrac{-4}{5}$ として答えなさい。

また，それ以上約分できない形で答えなさい。

例えば，$\dfrac{3}{4}$ と答えるところを，$\dfrac{6}{8}$ のように答えてはいけません。

4　小数の形で解答する場合，指定された桁数の一つ下の桁を四捨五入して答えなさい。また，必要に応じて，指定された桁まで⓪にマークしなさい。

例えば，$\boxed{\text{キ}}$．$\boxed{\text{クケ}}$ に 2.5 と答えたいときは，2.50 として答えなさい。

5　根号を含む形で解答する場合，根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えなさい。

例えば，$4\sqrt{2}$，$\dfrac{\sqrt{13}}{2}$ と答えるところを，$2\sqrt{8}$，$\dfrac{\sqrt{52}}{4}$ のように答えてはいけません。

6　問題の文中の二重四角で表記された $\boxed{\text{コ}}$ などには，選択肢から一つを選んで，答えなさい。

7　同一の問題文中に $\boxed{\text{サシ}}$，$\boxed{\text{ス}}$ などが2度以上現れる場合，原則として，2度目以降は，$\boxed{\text{サシ}}$，$\boxed{\text{ス}}$ のように細字で表記します。

⑵　『旧数学Ⅰ・旧数学Ａ』の試験問題の最初のページ（部分）

「新教育課程履修者」は，選択できません。

旧数学Ⅰ・旧数学Ａ

問　題	選　択　方　法
第１問	必　　答
第●問	いずれか●問を選択し，解答しなさい。
第●問	
第●問	

⑶　解答用紙の様式（見本）

【第１面（第２面は省略）】

※　第２面（省略）は，第４問（ **4** ）以降の解答欄です。

⑷　解答欄のマーク方法

解答は，解答用紙の解答記号に対応した解答欄にマークしてください。例えば，問題冊子の第２問の［ア］と表示のある問いに対して③と解答する場合は，［**2**］の解答記号アの解答欄の③にマークしてください。

例）

また，『旧数学Ⅰ・旧数学Ａ』の選択問題については，選択した問題番号の解答欄を間違えないよう十分注意してください。答案はマークしたとおりに採点されます。

例）第３問，第４問，第５問のいずれか２問を選択する場合で，第３問と第４問を解答するときは，［**3**］，［**4**］の解答欄にマークしてください（下図の赤い太枠部分）。この場合，［**5**］の解答欄は空欄となります（下図の青い太枠部分）。

7　数学②

(1)　試験問題冊子の注意事項

【表面】

試験開始の指示があるまで，この問題冊子の中を見てはいけません。

数　学　②

〔『数学Ⅱ，数学B，数学C』『旧数学Ⅱ・旧数学B』『旧数学Ⅱ』〕（100点 70分）

『旧簿記・会計』及び『旧情報関係基礎』の問題冊子は，出願時にそれぞれの科目の受験を希望した者に配付します。

Ⅰ　注　意　事　項

1　出題科目，ページ及び選択方法は，下表のとおりです。

〔新教育課程履修者〕

出　題　科　目	ページ	選　択　方　法
『数学Ⅱ，数学B，数学C』	●～●	左の科目を解答しなさい。

〔旧教育課程履修者等〕

出　題　科　目	ページ	選　択　方　法
『数学Ⅱ，数学B，数学C』	●～●	左の3科目のうちから1科目を選択し，解答しなさい。
『旧数学Ⅱ・旧数学B』	●～●	
『旧数学Ⅱ』	●～●	

2　**解答用紙の記入・マークについて**

①　解答用紙に，正しく記入・マークされていない場合は，採点できないことがあります。特に，解答用紙の**解答科目欄にマークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は，0点**となることがあります。

②　新教育課程履修者が，解答科目欄で旧教育課程の科目をマークしている場合は，0点となります。

3　試験中に問題冊子の印刷不鮮明，ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は，手を高く挙げて監督者に知らせなさい。

4　**選択問題がある科目については，各科目の先頭ページの指示に従って選択し，**その問題番号の解答欄に解答しなさい。

5　問題冊子の余白等は適宜利用してよいが，どのページも切り離してはいけません。

6　試験終了後，問題冊子は持ち帰りなさい。

Ⅱ　解答上の注意

解答上の注意は，裏表紙に記載してあります。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。

Ⅱ　解答上の注意

1　解答は，解答用紙の問題番号に対応した解答欄にマークしなさい。

2　問題の文中の $\boxed{\text{ア}}$，$\boxed{\text{イウ}}$ などには，符号(－)又は数字(0～9)が入ります。ア，イ，ウ，…の一つ一つは，これらのいずれか一つに対応します。それらを解答用紙のア，イ，ウ，…で示された解答欄にマークして答えなさい。

例　$\boxed{\text{アイウ}}$ に － 83 と答えたいとき

ア	●	⓪	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
イ	⊖	⓪	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	●	⑨
ウ	⊖	⓪	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨

3　分数形で解答する場合，分数の符号は分子につけ，分母につけてはいけません。

例えば，$\dfrac{\boxed{\text{エオ}}}{\boxed{\text{カ}}}$ に $-\dfrac{4}{5}$ と答えたいときは，$\dfrac{-4}{5}$ として答えなさい。

また，それ以上約分できない形で答えなさい。

例えば，$\dfrac{3}{4}$ と答えるところを，$\dfrac{6}{8}$ のように答えてはいけません。

4　小数の形で解答する場合，指定された桁数の一つ下の桁を四捨五入して答えなさい。また，必要に応じて，指定された桁まで⓪にマークしなさい。

例えば，$\boxed{\text{キ}}$．$\boxed{\text{クケ}}$ に 2.5 と答えたいときは，2.50 として答えなさい。

5　根号を含む形で解答する場合，根号の中に現れる自然数が最小となる形で答えなさい。

例えば，$4\sqrt{2}$，$\dfrac{\sqrt{13}}{2}$ と答えるところを，$2\sqrt{8}$，$\dfrac{\sqrt{52}}{4}$ のように答えてはいけません。

6　問題の文中の二重四角で表記された $\boxed{\text{コ}}$ などには，選択肢から一つを選んで，答えなさい。

7　同一の問題文中に $\boxed{\text{サシ}}$，$\boxed{\text{ス}}$ などが2度以上現れる場合，原則として，2度目以降は，$\boxed{\text{サシ}}$，$\boxed{\text{ス}}$ のように細字で表記します。

⑵　『数学Ⅱ，数学Ｂ，数学Ｃ』の試験問題の最初のページ（部分）

数学Ⅱ，数学B，数学C

問　題	選　択　方　法
第１問	必　　答
第●問	いずれか●問を選択し，解答しなさい。
第●問	
第●問	

『旧数学Ⅱ・旧数学Ｂ』の試験問題の最初のページ（部分）

「新教育課程履修者」は，選択できません。

旧数学Ⅱ・旧数学B

問　題	選　択　方　法
第１問	必　　答
第●問	いずれか●問を選択し，解答しなさい。
第●問	
第●問	

⑶　解答用紙の様式（見本）

【第１面（第２面は省略）】

※　第２面（省略）は，第４問（ **4** ）以降の解答欄です。

⑷　解答欄のマーク方法

解答は，解答用紙の解答記号に対応した解答欄にマークしてください。例えば，問題冊子の第２問の［ア］と表示のある問いに対して③と解答する場合は，［**2**］の解答記号アの解答欄の③にマークしてください。

例）

また，『数学Ⅱ，数学Ｂ，数学Ｃ』及び『旧数学Ⅱ・旧数学Ｂ』の選択問題については，選択した問題番号の解答欄を間違えないよう十分注意してください。答案はマークしたとおりに採点されます。

例）第４問，第５問，第６問，第７問のいずれか３問を選択する場合で，第４問，第５問及び第６問を解答するときは，［**4**］，［**5**］，［**6**］の解答欄にマークしてください（下図の赤い太枠部分）。この場合，［**7**］の解答欄は空欄となります（下図の青い太枠部分）。

8　情報

(1)　試験問題冊子の注意事項

【表面】

試験開始の指示があるまで，この問題冊子の中を見てはいけません。

情　　報 〔『情報Ⅰ』『旧情報』〕 (100点 60分)

Ⅰ　注　意　事　項

1　出題科目，ページ及び選択方法は，下表のとおりです。

〔新教育課程履修者〕

出題科目	ページ	選択方法
『情報Ⅰ』	●～●	左の科目を解答しなさい。

〔旧教育課程履修者等〕

出題科目	ページ	選択方法
『情報Ⅰ』	●～●	左の2科目のうちから1科目を選択し，解答しなさい。
『旧情報』	●～●	

2　**解答用紙の記入・マークについて**

①　解答用紙に，正しく記入・マークされていない場合は，採点できないことがあります。特に，解答用紙の**解答科目欄にマークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は，0点**となります。

②　新教育課程履修者が，解答科目欄で旧教育課程の科目をマークしている場合は，0点となります。

3　試験中に問題冊子の印刷不鮮明，ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は，手を高く挙げて監督者に知らせなさい。

4　**選択問題がある科目については，各科目の先頭ページの指示に従って選択し，**その問題番号の解答欄に解答しなさい。

5　問題冊子の余白等は適宜利用してよいが，どのページも切り離してはいけません。

6　試験終了後，問題冊子は持ち帰りなさい。

Ⅱ　解答上の注意

解答上の注意は，裏表紙に記載してあります。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。

【裏面】

Ⅱ　解答上の注意

1　解答は，解答用紙の問題番号に対応した解答欄にマークしなさい。例えば，**第2問**の［ア］と表示のある問いに対して③と解答する場合は，次の例のように**問題番号**［2］の**解答記号ア**の**解答欄**の③に**マーク**しなさい。

例1

2	解答欄													
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	a	b	c	d
ア	⓪	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	ⓐ	ⓑ	ⓒ	ⓓ

2　この試験では，選択肢から選んで答える問題と，解答欄の数字（0～9）又は文字（a～d）から選んで答える問題があります。各問題の指示に従って解答しなさい。

3　問題の文中の［イ］，［ウ］［エ］などの［　］に，数字（0～9）又は文字（a～d）を入れるよう指示された場合，**イ**，**ウ**，**エ**…の一つ一つは，これらのいずれか一つに対応します。それらを解答用紙の**イ**，**ウ**，**エ**…で示された解答欄にマークして答えなさい。

例2　［ウ］［エ］に38と答えたいとき

ウ	⓪	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	ⓐ	ⓑ	ⓒ	ⓓ
エ	⓪	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	●	⑨	ⓐ	ⓑ	ⓒ	ⓓ

4　同一の問題文中に［ア］，［ウ］［エ］などが2度以上現れる場合，原則として，2度目以降は，［ア］，［ウ］［エ］のように細字で表記します。

⑵　『旧情報』の試験問題の最初のページ（部分）

「新教育課程履修者」は，選択できません。

旧　情　報

問　題	選　択　方　法	主たる範囲
第1問	必　　答	「社会と情報」 「情報の科学」

第●問	いずれか●問を選択し，解答しなさい。	「情報の科学」
第●問		「社会と情報」

※選択問題は高等学校等での履修の有無に関係なく選択し，解答できる。

⑶　解答用紙の様式（見本）

【第１面（第２面は省略）】

※　第２面（省略）は，第４問（ **4** ）以降の解答欄です。

⑷　解答欄のマーク方法

解答は，解答用紙の解答記号に対応した解答欄にマークしてください。例えば，問題冊子の第２問の［ア］と表示のある問いに対して③と解答する場合は，［2］の解答記号アの解答欄の③にマークしてください。

例）

また，『旧情報』の選択問題については，選択した問題番号の解答欄を間違えないよう十分注意してください。答案はマークしたとおりに採点されます。

例）第２問，第３問のいずれか１問を選択する場合で，第２問を解答するときは，［2］の解答欄にマークしてください（下図の赤い太枠部分）。この場合，［3］の解答欄は空欄となります（下図の青い太枠部分）。